

令和3年度農福連携セミナー 開催要綱

1 趣 旨

近年、全国的に広がっている農福連携の取組みは、地域における障害者等の就労、生きがいの場となるだけでなく、担い手不足や高齢化が進む農業分野における新たな働き手の確保、さらには地域活性化にもつながるものとなっています。

一方で、その取組みを進めるにあたっては、障害者の作業能力に適した業務の限定性やその選定の困難さに加え、障害者に対する理解不足や受け入れ体制の問題、さらには福祉事業所（障害福祉サービス事業所）側の農業生産に関する技術不足などが課題として挙げられています。

こうした中、農福連携に積極的に取り組む福祉事業所や農業法人の事例紹介等を通じ、農業分野と福祉分野の相互理解を深め、農業分野における障害者の就労促進及び農山村の活性化につなげるために本セミナーを開催します。

2 実施主体 秋田県

3 運営主体 秋田県社会就労センター協議会

4 参加対象 ①県内の農業法人、農家
②県内の就労継続支援事業所管理者・職員
③農福連携に関心のある方

5 期日及び会場

地区	期日	時間	会場	定員
県央	令和3年 11月18日(木)	セミナー 13:00~14:20	大潟村公民館 大集会室 〒010-0443 大潟村中央 1-21	40名
		現場視察 14:50~16:00	大潟村青ネギ研究会 〒010-0422 大潟村東 1-1	15名
県北	令和3年 11月26日(金)	セミナー 13:00~14:20	北秋田市民ふれあいプラザ コムコム 多目的ホール 〒018-3312 北秋田市花園町 10-5	40名
		現場視察 14:50~16:00	伊東農園 〒018-4221 北秋田市下杉字大野堂ノ上 55	15名
県南	令和3年 11月29日(月)	セミナー 13:00~14:20	大曲交流センター 講堂 〒014-0063 大仙市大曲日の出町二丁目 7-53	40名
		現場視察 14:50~16:00	ナチュラルスタンスクラブ 〒014-0073 大仙市内小友字七頭 59	15名

※定員を超えるお申込みがあった場合、各事業所1名の御参加となるよう調整をお願いすることもございますので、御了承ください。

※現場視察は、お申込み人数によって入れ替わりで視察となる場合もあります。

6 参加経費 無料

7 日 程

12:30	13:00	13:10	14:00	14:20	14:50	16:00
受付	開会	基調講演	事例発表① (福祉事業所)	各自 車移動・休憩	事例発表② (農業者)	農作業現場視察
(前 半)			(後 半)			

8 内 容

(1) 基調講演「農福連携の現状と取組みのポイント」

障害者が農作業を行う際や福祉事業所の施設外就労（農作業請負）等の取組みに必要な知識（障害者が安心して働ける職場環境づくり、農作業指示のポイントや配慮事項等）について学びます。

講師 秋田大学教育文化学部 准教授 前原 和明 氏

(2) 事例発表①（障害福祉サービス事業所による取組み紹介）

発表者

県央：社会福祉法人緑光福祉会 就労継続支援B型 緑光苑 所長 伊藤 佳子 氏

県北：社会福祉法人交楽会 障害者支援施設 森幸園 職業指導員 佐藤 和晃 氏

県南：社会福祉法人慈泉会 就労支援センターもくもく道場 サービス管理責任者 坂本 一壬 氏

(3) 事例発表②（農業者による取組み紹介）、農作業現場視察

地区	内容	視察先
県央	青ねぎの調製作業（皮むき、計量、袋詰め、ダンボール詰め）	大潟村青ネギ研究会
県北	苗（杉、広葉樹）の掘り取り、選別、出荷作業	伊東農園
県南	漬物加工作業	ナチュラルスタンスクラブ

9 申込方法

別紙参加申込書に御記入の上、11月15日（月）までにメール又はFAXでお申込みください。参加決定については、受付済みの申込書をFAXで返送することで代えさせていただきます。

10 参加にあたって

(1) 新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、延期又は中止する場合があります。

(2) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当日はマスクの着用をお願いします。

なお、発熱や風邪の症状がある場合は当日の参加をお控えください。

(3) 現場視察に参加の際は汚れても良い服装でお越しください。

【問い合わせ先】

けむりやま

秋田県社会就労センター協議会事務局／煙山
 社会福祉法人 秋田県社会福祉協議会 施設振興・人材・研修部内
 〒010-0922 秋田市旭北栄町1-5 秋田県社会福祉会館5階
 TEL 018-864-2715 Fax 018-864-2877
 〈E-Mail〉 s-kemuriyama@akitakenshakyo.or.jp